

こんてい新聞

17.11.No245
発行市岡地
責任 0883-88-5292

かかた祭りはいやせぬ。はひまつた
十月はけど、終つてみれば、ため
息ばかりでござような。

それは、お天気のせいでもあり
ます。よい天気は、十月はひめと
まの数日だけだった様な。

雨・雨の日々、量的には、十二月
前後の台風で、久し振りに川の
水も多かつたのだが、一ヶ月のみ
ると、少ないかも知れませんが、
よく降りました。
秋雨前線がさつぷりです。



長いための息の10月

でした

自然現象に逆つたり、予
りにも紅葉のすすむが雨
模様が続くとため息ばか
りになる。

また、二週続けて、日曜日にか
けて台風接近で、ちやうど山
は紅葉シーズンなのに……。

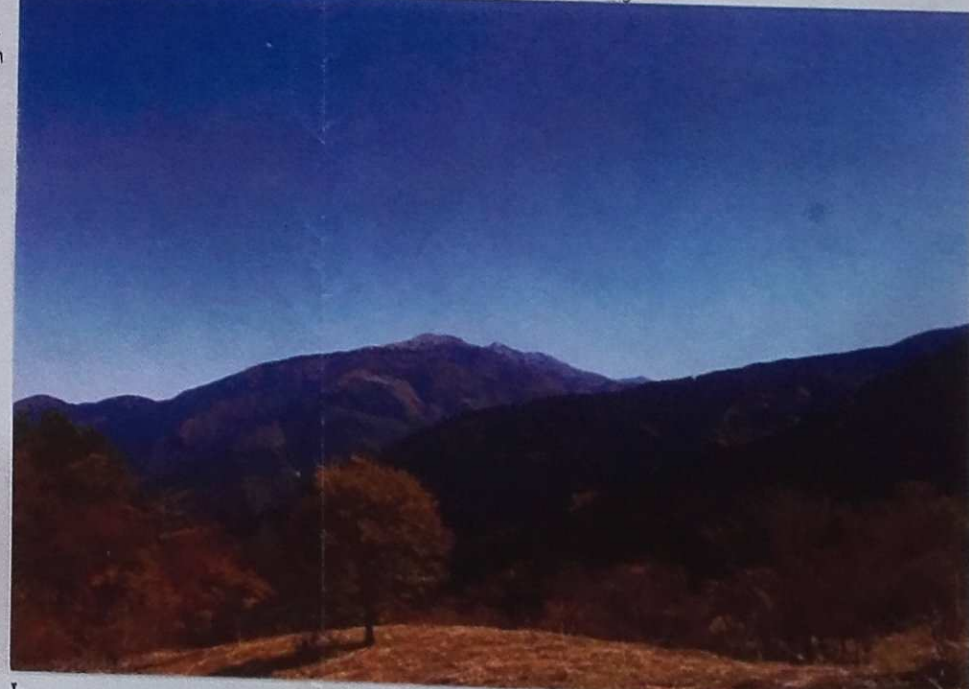
また、何ヶ所かで、道路の通行止めた
と。このも数日、片側通行になり
た。とくに夜も止まりました。我が家の
へは、日曜日の夜も時限の停電
回復に少し時間がかかりました。

自分が電機のスィッチを切ると、なんでもないが、停電
すると、不安になり心細くなる。もう寝るしかないが、停電
月末には、久し振りに「天高」の音。朝起きると
と大霧。車のフロントガラスも白くはつていた。
かき、一足早目、昼前は、素晴らしい天候。山脈が遠く
まで眺めることが出来ます。やと気分が上向き。

もう一つのための息の原因は、持論、衆議院選挙。
結果は、当然の自民公明の皆入か喜ぶ結果。

これは、もう投票前から見えこの。政権選択とい
ひから、野党の皆入の分裂騒ぎ。
期待を込めて選べる状態ではなかつたのだから、当
然の結果なんぞうつけい……。

それでも、ため息が止まらな
い。今更にはないけど、不安か心のゆがみがある。
どうすればいいんだろう。一足早目、何をすればいいの
かさ。不明だ。ただ、ダメだ、ダメだ、ための息を
けはすまされないので。



またまた
またまた

また、また遭難の
ぞがあり、地へ入、消防
団が振りまわさ
した。
ツアール登山で、少し足
痛くなった人が、遅れ
し、気がついたら……
そして、連絡、地へ入道
団も出動、連絡、地へ
に詰まら……
辛い、重大事故も、
ふんばが、本当に困
たもんだ。
↑京桂峠より天狗嶽まで

